

**【表紙】**

|            |                                       |
|------------|---------------------------------------|
| 【提出書類】     | 四半期報告書                                |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項                    |
| 【提出先】      | 関東財務局長                                |
| 【提出日】      | 平成26年2月14日                            |
| 【四半期会計期間】  | 第38期第3四半期（自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日） |
| 【会社名】      | 株式会社ニッコウトラベル                          |
| 【英訳名】      | Nikko Travel Co.,Ltd.                 |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 古川 哲也                         |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都中央区京橋一丁目1番1号                       |
| 【電話番号】     | 03(3276)0111                          |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役管理統括担当 荒木 実                        |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都中央区京橋一丁目1番1号                       |
| 【電話番号】     | 03(3276)0111                          |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役管理統括担当 荒木 実                        |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号)      |

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

| 回次                              | 第37期<br>第3四半期<br>連結累計期間    | 第38期<br>第3四半期<br>連結累計期間    | 第37期                      |
|---------------------------------|----------------------------|----------------------------|---------------------------|
| 会計期間                            | 自平成24年4月1日<br>至平成24年12月31日 | 自平成25年4月1日<br>至平成25年12月31日 | 自平成24年4月1日<br>至平成25年3月31日 |
| 営業収益(千円)                        | 3,650,844                  | 3,668,261                  | 4,365,177                 |
| 経常利益(千円)                        | 224,529                    | 236,959                    | 216,997                   |
| 四半期(当期)純利益(千円)                  | 120,854                    | 198,117                    | 114,406                   |
| 四半期包括利益又は包括利益(千円)               | 233,497                    | 256,343                    | 335,388                   |
| 純資産額(千円)                        | 3,525,127                  | 3,834,462                  | 3,627,017                 |
| 総資産額(千円)                        | 4,403,728                  | 4,792,476                  | 5,024,164                 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益金額<br>(円)        | 12.36                      | 20.26                      | 11.70                     |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期(当<br>期)純利益金額(円) | -                          | -                          | -                         |
| 自己資本比率(%)                       | 80.05                      | 80.01                      | 72.19                     |

| 回次               | 第37期<br>第3四半期<br>連結会計期間     | 第38期<br>第3四半期<br>連結会計期間     |
|------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間             | 自平成24年10月1日<br>至平成24年12月31日 | 自平成25年10月1日<br>至平成25年12月31日 |
| 1株当たり四半期純利益金額(円) | 6.94                        | 16.71                       |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 営業収益には、消費税等は含んでおりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。

また、当第3四半期連結累計期間において、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」からの変更があった事項は、以下のとおりであります。

なお、文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。（見出しに付された項目番号は、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクの項目番号に対応しております。）

#### (5) 経営上の重要な契約によるリスク

当社は、平成18年7月、オランダの船会社ユーロ・クルーズ・ホールディング社(EURO CRUISE HOLDING B.V.)との間に業務提携を締結し、当社が企画するツアーにおいて、同社保有の船舶を毎年一定期間利用するという契約となっております。

当該業務提携は、当社募集型企画旅行の催行において重要な契約であり、また、同社とは現在、オランダのStichting Transport and Maritime Arbitration Rotterdam Amsterdam (TAMARA)にて仲裁手続を行っており、この契約が円滑に履行されなかった場合には、当社グループの業績に影響を与える可能性があります。

なお、同社との間で仲裁手続について、平成26年2月12日に最終裁定の言い渡しを受けており、詳細については、第5 経理の状況 連結財務諸表 注記事項（連結貸借対照表関係）偶発債務に記載しております。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態及び経営成績の分析】

当第3四半期連結累計期間の財政状態及び経営成績の分析は、下記のとおりであります。なお、文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日において、当社グループ（当社及び子会社）が判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年より続く経済政策による円安効果もあり輸出関連企業の収益改善や株高による高額商品の消費拡大など、一部において緩やかな景気回復の兆しがみられました。

旅行業界における海外旅行動向は、消費マインドの上昇もありましたが、為替の急激な変動や外交問題などにより、当社としては、前期水準を上回るまでには至りませんでした。

このような状況下、当社グループは、引き続きお客様の立場に配慮した「ゆとりある豊かな旅」「高い安心感と満足感」の提供を実践し、今まで海外旅行を諦めた方でもご参加できるよう配慮した『ゆったり度3の旅』など他社と差別化されたサービスの一層の向上を目指してまいりました。

当第3四半期の収益面におきましては、『エーゲ海4島クルーズ』・『エーゲ海、アドリア海クルーズとミラノ宿泊』など憧れの名船クイーンエリザベス号で巡る船旅が好評で、多くのお客様にご参加いただきました。

同期間に発表しておりますツアーにつきましては、『セレナーデ号利用花咲く庭園を巡る春めくオランダ、ベルギー運河の船旅』が大変ご好評いただいております。

第3四半期連結累計期間の販売実績は下記のとおりであります。

なお、当社グループの事業は旅行業という単一セグメントに属するため、セグメントに係る記載に代えて商品別の概況等を記載しております。

販売実績

A. 商品別営業収益

| 区分        | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年12月31日) |
|-----------|--|--|
| 旅行売上(千円)  | 3,636,196                                    | 3,654,843                                    |
| その他売上(千円) | 14,647                                       | 13,418                                       |
| 合計(千円)    | 3,650,844                                    | 3,668,261                                    |

(注) その他売上は保険手数料及び渡航申請手数料等の収入であります。

B. 種別旅行営業収益

| 区分               | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 募集型企画旅行(千円)      | 3,479,919                                    | 3,621,409                                    |
| 受注型企画旅行・手配旅行(千円) | 156,276                                      | 33,433                                       |
| 合計(千円)           | 3,636,196                                    | 3,654,843                                    |

C. 渡航先別顧客数

| 行先       | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年12月31日) |
|----------|--|--|
| ヨーロッパ(人) | 3,503  | 3,697  |
| ロシア(人)   | 170  | 129  |
| 中東(人)    | 142  | 112  |
| 北米(人)    | 529  | 433  |
| 中南米(人)   | 41   | 26   |
| オセアニア(人) | 15   | 32   |
| アジア(人)   | 489  | 393  |
| アフリカ(人)  | 86   | 30   |
| 南極(人)    | -  | -  |
| その他(人)   | 11   | -  |
| 合計(人)    | 4,986  | 4,852  |

(注) 当社グループの顧客層は、年間で見ただけの場合に欧州方面の旅行需要が主流を占めております。

特に欧州方面のベストシーズンである初夏及び紅葉の時期に需要が集中するため、第1四半期及び第3四半期の顧客数が他の四半期と比べて高くなっております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、営業収益36億68百万円(前年同期 36億50百万円/前年同期比0.5%増)となりました。

利益面におきましては、当第3四半期連結累計期間は、営業利益1億4百万円(前年同期 1億74百万円/前年同期比39.8%減)、経常利益2億36百万円(前年同期 2億24百万円/前年同期比5.5%増)、四半期純利益1億98百万円(前年同期 1億20百万円/前年同期比63.9%増)となりました。

## (2)財政状態の分析

### (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は20億77百万円(前連結会計年度末は22億40百万円)となり、1億62百万円の減少となりました。

主な増減要因としては、下記の内容が挙げられます。

- 季節変動により、営業債権(営業未入金・旅行前払金)が33百万円減少したこと
- 現金及び預金が1億86百万円減少したこと
- その他流動資産が57百万円増加したこと

### (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、27億14百万円(前連結会計年度末は27億83百万円)となり、68百万円の減少となりました。

主な増減要因としては、下記の内容が挙げられます。

- 長期貸付金が短期への振替及び回収等により、23百万円減少したこと
- 有価証券の売却により、投資有価証券が38百万円減少したこと
- 投資その他の資産のその他が35百万円増加したこと
- 仲裁手続の裁定の結果を受け貸倒引当金が40百万円増加したこと

### (流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、6億95百万円(前連結会計年度末は10億37百万円)となり、3億42百万円の減少となりました。

主な増減要因としては、下記内容が挙げられます。

- 季節変動により、営業債務(営業未払金・旅行前受金)が3億38百万円減少したこと
- 主に未払費用や繰延税金負債の増加により、その他流動負債が35百万円増加したこと
- 未払法人税等が16百万円減少したこと
- 賞与引当金が17百万円減少したこと

### (固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、2億62百万円(前連結会計年度末は3億59百万円)となり、97百万円の減少となりました。

主な増減要因としては、下記の内容が挙げられます。

- 役員退職慰労引当金が4百万円減少したこと
- 退職給付引当金が7百万円増加したこと
- 仲裁手続の結果を受けた債務取崩益の発生により、その他固定負債が99百万円減少したこと

### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、38億34百万円(前連結会計年度末は36億27百万円)となり、2億7百万円の増加となりました。

主な増減要因としては下記内容が挙げられます。

- 投資有価証券の時価評価及び為替予約等の時価評価に伴うその他の包括利益累計額が58百万円増加したこと
- 配当の支払い及び四半期純利益の計上により、利益剰余金が1億49百万円増加したこと

## (3)対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

## (4)研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 15,600,000  |
| 計    | 15,600,000  |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第3四半期会計期間末現在発行数(株)<br>(平成25年12月31日) | 提出日現在発行数(株)<br>(平成25年2月14日) | 上場金融商品取引所名<br>又は登録認可金融商品<br>取引業協会名 | 内容            |
|------|-------------------------------------|-----------------------------|------------------------------------|---------------|
| 普通株式 | 9,780,000                           | 9,780,000                   | 東京証券取引所<br>市場第二部                   | 単元株式数<br>100株 |
| 計    | 9,780,000                           | 9,780,000                   | -                                  | -             |

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                        | 発行済株式総<br>数増減(株) | 発行済株式総<br>数残高(株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金増<br>減額(千円) | 資本準備金残<br>高(千円) |
|----------------------------|------------------|------------------|----------------|---------------|------------------|-----------------|
| 平成25年10月1日～<br>平成25年12月31日 | -                | 9,780,000        | -              | 932,550       | -                | 911,300         |

##### (6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成25年9月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年12月31日現在

| 区分             | 株式数(株)            | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|-------------------|----------|----|
| 無議決権株式         | -                 | -        | -  |
| 議決権制限株式(自己株式等) | -                 | -        | -  |
| 議決権制限株式(その他)   | -                 | -        | -  |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式<br>400       | -        | -  |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式<br>9,778,500 | 97,785   | -  |
| 単元未満株式         | 普通株式<br>1,100     | -        | -  |
| 発行済株式総数        | 9,780,000         | -        | -  |
| 総株主の議決権        | -                 | 97,785   | -  |

(注) 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が200株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数2個が含まれております。

【自己株式等】

平成25年12月31日現在

| 所有者の氏名又は名称   | 所有者の住所              | 自己名義所有<br>株式数(株) | 他人名義所有<br>株式数(株) | 所有株式数の<br>合計(株) | 発行済株式総数<br>に対する所有株<br>式数の割合<br>(%) |
|--------------|---------------------|------------------|------------------|-----------------|------------------------------------|
| 株式会社ニッコウトラベル | 東京都中央区京橋<br>一丁目1番1号 | 400              | -                | 400             | 0.00                               |
| 計            | -                   | 400              | -                | 400             | 0.00                               |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成25年10月1日から平成25年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。



1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

|             | 前連結会計年度<br>(平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成25年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b> |                         |                               |
| 流動資産        |                         |                               |
| 現金及び預金      | 1,802,031               | 1,616,026                     |
| 営業未収入金      | 4,196                   | 3,750                         |
| 有価証券        | 47,930                  | 47,947                        |
| 貯蔵品         | 4,599                   | 3,967                         |
| 旅行前払金       | 213,265                 | 180,108                       |
| その他         | 168,271                 | 225,744                       |
| 貸倒引当金       | 60                      | 60                            |
| 流動資産合計      | 2,240,235               | 2,077,484                     |
| 固定資産        |                         |                               |
| 有形固定資産      |                         |                               |
| 建物及び構築物     | 160,479                 | 160,479                       |
| 減価償却累計額     | 119,489                 | 121,619                       |
| 建物及び構築物(純額) | 40,990                  | 38,860                        |
| 土地          | 37,780                  | 37,780                        |
| その他         | 89,995                  | 89,995                        |
| 減価償却累計額     | 84,345                  | 85,944                        |
| その他(純額)     | 5,649                   | 4,050                         |
| 有形固定資産合計    | 84,419                  | 80,690                        |
| 無形固定資産      |                         |                               |
| 無形固定資産      | 17,397                  | 17,678                        |
| 投資その他の資産    |                         |                               |
| 投資有価証券      | 807,624                 | 769,538                       |
| 長期貸付金       | 1,688,696               | 1,665,677                     |
| その他         | 542,362                 | 578,001                       |
| 貸倒引当金       | 356,571                 | 396,594                       |
| 投資その他の資産合計  | 2,682,112               | 2,616,622                     |
| 固定資産合計      | 2,783,929               | 2,714,991                     |
| 資産合計        | 5,024,164               | 4,792,476                     |

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成25年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 営業未払金         | 184,708                 | 60,055                        |
| 未払法人税等        | 105,267                 | 88,326                        |
| 旅行前受金         | 646,408                 | 433,045                       |
| 賞与引当金         | 23,570                  | 6,191                         |
| 株主優待引当金       | 11,814                  | 6,128                         |
| その他           | 65,745                  | 101,675                       |
| 流動負債合計        | 1,037,515               | 695,422                       |
| 固定負債          |                         |                               |
| 退職給付引当金       | 89,459                  | 96,552                        |
| 役員退職慰労引当金     | 100,435                 | 96,072                        |
| 資産除去債務        | 10,091                  | 10,250                        |
| その他           | 159,644                 | 59,715                        |
| 固定負債合計        | 359,631                 | 262,590                       |
| 負債合計          | 1,397,146               | 958,013                       |
| <b>純資産の部</b>  |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 932,550                 | 932,550                       |
| 資本剰余金         | 911,300                 | 911,300                       |
| 利益剰余金         | 1,632,062               | 1,781,282                     |
| 自己株式          | 218                     | 218                           |
| 株主資本合計        | 3,475,693               | 3,624,913                     |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 58,669                  | 35,583                        |
| 繰延ヘッジ損益       | 92,654                  | 173,965                       |
| その他の包括利益累計額合計 | 151,323                 | 209,548                       |
| 純資産合計         | 3,627,017               | 3,834,462                     |
| 負債純資産合計       | 5,024,164               | 4,792,476                     |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】  
【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 営業収益            | 3,650,844                                    | 3,668,261                                    |
| 営業原価            | 2,797,643                                    | 2,955,853                                    |
| 営業総利益           | 853,201                                      | 712,407                                      |
| 販売費及び一般管理費      | 679,042                                      | 607,513                                      |
| 営業利益            | 174,158                                      | 104,894                                      |
| 営業外収益           |  |  |
| 受取利息            | 36,923                                       | 42,550                                       |
| 受取配当金           | 15,690                                       | 7,904  |
| 投資有価証券売却益       | -  | 93,881                                       |
| その他             | 4,795  | 3,113  |
| 営業外収益合計         | 57,410                                       | 147,450                                      |
| 営業外費用           |  |  |
| 為替差損            | 6,889  | 15,385                                       |
| その他             | 149  | -  |
| 営業外費用合計         | 7,038  | 15,385                                       |
| 経常利益            | 224,529                                      | 236,959                                      |
| 特別利益            |  |  |
| 投資有価証券清算分配金     | -  | 44,814                                       |
| 債務取崩益           | -  | 109,928                                      |
| 特別利益合計          | -  | 154,743                                      |
| 特別損失            |  |  |
| 貸倒引当金繰入額        | -  | 40,022                                       |
| 特別損失合計          | -  | 40,022                                       |
| 税金等調整前四半期純利益    | 224,529                                      | 351,679                                      |
| 法人税、住民税及び事業税    | 103,446                                      | 142,321                                      |
| 法人税等調整額         | 228  | 11,239                                       |
| 法人税等合計          | 103,675                                      | 153,561                                      |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 120,854                                      | 198,117                                      |
| 四半期純利益          | 120,854                                      | 198,117                                      |

【四半期連結包括利益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日<br>至 平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成25年4月1日<br>至 平成25年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 120,854  | 198,117  |
| その他の包括利益        |  |  |
| その他有価証券評価差額金    | 35,015   | 23,085   |
| 繰延ヘッジ損益         | 77,627   | 81,311   |
| その他の包括利益合計      | 112,642  | 58,225   |
| 四半期包括利益         | 233,497  | 256,343  |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 233,497  | 256,343  |
| 少数株主に係る四半期包括利益  | -  | -  |

【注記事項】

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理）

当第3四半期における財務諸表の作成にあたり適用した特有な会計処理はありません。

（追加情報）

該当事項はありません。

（四半期連結貸借対照表関係）

偶発債務

当第3四半期連結会計期間（平成25年12月31日）

当社はEuro Cruise Holding B.V.（以下、「同社」とする）と平成18年7月に業務提携を行い、当社優先利用の河川クルーズ船の建造を委託するとともに、融資契約を締結しております。

同河川クルーズ船は平成19年5月より運航を開始し、当社は事業年度のうち一定期間チャーターしております。また、同船舶の運航業務につきましては同社に全面的に委託しております。

過年度より業務提携契約に基づく運航業務委託費の範囲等の認識に関し、当社と同社との間に相違が生じており、当該認識の相違を解消するため、継続的に協議し、和解に向けての調整を行ってまいりましたが、平成24年4月2日付で同社より、当社が業務提携契約を遵守しなかったものとして、当社に損害賠償を請求する仲裁手続の申立てを受けました。

これに対し当社は、当社の認識は契約に基づく適正なものであり、同社に債務不履行が存在する旨の反対請求を平成24年5月14日に行いました。

上記、仲裁申立て及び反体請求に対して平成26年2月12日に最終裁定の言い渡しを受けました。裁定内容といたしましては、同社の請求を棄却し、当社の請求を全面的に認めております。裁定を受けまして、当社は債権債務の評価を見直した結果、当第3四半期連結会計期間末において、特別損失として貸倒引当金繰入額40,022千円を計上し、特別利益として債務取崩益109,928千円を計上しております。

（四半期連結損益計算書関係）

前第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年12月31日）

当社グループのツアーは、特に海外渡航先のベストシーズンである初夏及び紅葉の時期に需要が集中するため、通常、第1四半期連結会計期間及び第3四半期連結会計期間の売上が他の四半期と比べて高くなっております。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、重要性が乏しい為減価償却費の記載は省略しております。

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

配当金支払額

| (決議)                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成24年6月28日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 29,338         | 3               | 平成24年3月31日 | 平成24年6月29日 | 利益剰余金 |

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

配当金支払額

| (決議)                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成25年6月27日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 48,897         | 5               | 平成25年3月31日 | 平成25年6月29日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業は、旅行業という単一セグメントに属するため、セグメントに係る記載は省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                     | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年12月31日) |
|---------------------|--|--|
| 1株当たり四半期純利益金額       | 12円36銭                                       | 20円26銭                                       |
| (算定上の基礎)            |  |  |
| 四半期純利益金額(千円)        | 120,854                                      | 198,117                                      |
| 普通株主に帰属しない金額(千円)    | -  | -  |
| 普通株式に係る四半期純利益金額(千円) | 120,854                                      | 198,117                                      |
| 普通株式の期中平均株式数(株)     | 9,779,597                                    | 9,779,597                                    |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年2月14日

株式会社ニッコウトラベル

取締役会 御中

### 有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 木村 研一 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 木村 尚子 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ニッコウトラベルの平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成25年10月1日から平成25年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ニッコウトラベル及び連結子会社の平成25年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。